

# 事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部健康増進課		■担当係	母子保健係
■評価事業名称	保健推進員設置事業(国保)			
■評価事業コード	040200 - 036	■会計区分	国民健康保険特別会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり		
	■基本施策	03 健康づくりの推進と地域医療の充実		
	■施策	03 市民の健康づくりの推進		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令の努力義務(自治事務)			
■法令等の名称	国民健康保険の保健施設の拡充強化に関する件(厚生省保険局長公衆衛生局長通知)			
■関連計画の名称	北上市健康づくりプラン			
■事業の目的と概要	保健活動の円滑な推進を図る。委嘱・活動報告に関する事務、研修会開催、事務局として保健推進員協議会の運営、活動に係わる等			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	保健推進員設置事業(国保)	市民		<ul style="list-style-type: none"> <li>・委嘱数 240人</li> <li>・活動報告件数 3680件</li> <li>・新任研修 0回</li> <li>・保健推進員研修会 全体研修 1回 参加人数160人</li> </ul>

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	74	174	84	86	
人件費	659	1,064	973	787	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	733	1,238	1,057	873	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	保健推進員研修会参加者数	170人	154人	158人	215人	
02	保健推進員活動報告書提出者件数	200人	242人	226人	215人	
03	保健推進員になって役に立ったと思う者の割合	79.4%	80.1%	82.9%	67.5%	役に立ったと思う保健推進員数÷アンケート提出数×100

# 事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

04	提出者一人当たりコスト	3,665円	5,115円	4,677円	4,060円	フルコスト÷提出者
05	参加者一人当たりコスト	4,311円	8,038円	6,690円	4,060円	フルコスト÷研修会参加者

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■ 目標達成状況

A. 順調

B. 概ね順調

C. 遅れている

達成状況の分析

保健推進員の役割、活動の研修会の実施。活動の振り返りの実施。活動報告書未提出者への提出の呼びかけを行った結果、概ね目標が達成できている。

問題点・課題等

2年任期で終了する保健推進因果全体の約7割。再任する者が少ない。

  

1. 直接的な受益者の範囲

不特定多数に及ぶ

特定されるが多数に及ぶ

特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

大きな不利益やリスクが生じる

ある程度の不利益やリスクが生じる

不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

類似の事業はない

類似の事業はあるが競合はない

類似の事業があり競合する

  

4. 事業へのニーズの変化

ニーズが高まっている

ニーズは変わらない

ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

  

7. 他市町村に比較しての優位性

先進的またはユニークな事業である

他と同程度の事業である

遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

民間委託等の拡充は難しい

民間委託等の拡充が十分に可能

全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

今以上の効率化や改善は難しい

効率化や改善を図ることは十分に可能

効率化や改善の余地が大きい

  

■ 今後の方向性

I. 拡充                       IV. 民間活用・協働事業化

II. 継続                         V. 廃止・休止

III. 縮小・要改善             VI. 完了

補足説明

健康づくりサポーターとして健康づくり活動を行う存在として必要なため